



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月8日

上場会社名 株式会社 フライトホールディングス
 コード番号 3753 URL <http://www.flight-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 圭一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 松本 隆男
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東
 TEL 03-3440-6100

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	609	△42.1	△244	—	△220	—	△222	—
30年3月期第2四半期	1,052	1.4	63	△48.5	73	△33.3	57	△40.9

(注)包括利益 31年3月期第2四半期 △224百万円 (—%) 30年3月期第2四半期 57百万円 (△41.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	△23.49	—
30年3月期第2四半期	6.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	989	533	54.0	56.44
30年3月期	1,260	757	60.1	80.15

(参考)自己資本 31年3月期第2四半期 533百万円 30年3月期 757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	18.8	270	296.5	250	418.5	170	341.8	17.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	9,456,500 株	30年3月期	9,456,500 株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	912 株	30年3月期	861 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	9,455,628 株	30年3月期2Q	9,455,671 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費の持ち直しが見られ、緩やかな回復基調が続いております。

このような状況の中、当社グループは、既存顧客向けのシステム開発及び電子決済ソリューション

(「Incredist」、「Incredist Premium」及び「ペイメント・マイスター」)の開発及び販売に注力しました。

なお、サービス事業において、前期に「Incredist」の大型納品があった反動、並びに「Incredist Premium」の大口案件の一部の納品が第3四半期に変更されたこと等により減収減益となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高609百万円(前年同期比42.1%減)、営業損失は244百万円(前年同期は営業利益63百万円)、経常損失は220百万円(前年同期は経常利益73百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は222百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益57百万円)となりました。

(単位：百万円)

	当第2四半期 (連結)	前第2四半期 (連結)	前年同期比	
			増減額	増減率
C&S事業(*)	464	268	196	72.9%
サービス事業	83	721	△638	△88.5%
ECソリューション事業	61	61	△0	△0.1%
調整額	—	—	—	—
売上高	609	1,052	△442	△42.1%
C&S事業(*)	60	△44	105	—
サービス事業	△169	256	△425	—
ECソリューション事業	2	△11	14	—
調整額	△138	△136	△2	—
営業損益	△244	63	△308	—
経常損益	△220	73	△293	—
親会社株主に帰属する四半期純損益	△222	57	△280	—

(*) C&S事業：コンサルティング&ソリューション事業

セグメントの業績は次のとおりであります。

① コンサルティング&ソリューション事業

コンサルティング&ソリューション事業においては、事業会社の基幹システムリニューアル支援及び既存顧客向けのシステム開発・保守等を行いました。

引き合い状況は堅調であり、売上及び営業損益は概ね計画通り進捗しております。

以上の結果、売上高は464百万円(前年同期比72.9%増)、営業利益は60百万円(前年同期は営業損失44百万円)となりました。

② サービス事業

サービス事業においては、電子決済ソリューション(「Incredist」、「Incredist Premium」及び「ペイメント・マイスター」)の開発及び販売に注力いたしました。

前期に「Incredist」の大型納品があった反動、並びに「Incredist Premium」の大口案件の一部が、9月納品から10月納品に変更になり、当該売上が第3四半期に計上されること等により、減収減益となっております。

以上の結果、売上高は83百万円(前年同期比88.5%減)、営業損失は169百万円(前年同期は営業利益256百万円)となりました。

③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売に注力いたしました。

売上及び営業損益は概ね計画通り進捗しております。

以上の結果、売上高は61百万円(前年同期比0.1%減)、営業利益は2百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ271百万円減少し、989百万円となりました。

主な増減要因は、売掛金の減少(319百万円減)及び商品の増加(46百万円増)であります。

負債は、前連結会計年度末と比べ47百万円減少し、455百万円となりました。主な増減要因は、買掛金の減少(69百万円減)であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ224百万円減少し、533百万円となりました。主な増減要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上(222百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月15日の「平成30年3月期 決算短信」で公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	588,860	600,663
売掛金	442,096	123,085
商品	26,921	73,062
原材料及び貯蔵品	11,127	10,559
仕掛品	13,435	35,019
その他	78,134	33,314
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	1,159,575	874,704
固定資産		
有形固定資産	24,181	41,439
無形固定資産	13,429	7,326
投資その他の資産	63,647	65,602
固定資産合計	101,258	114,369
資産合計	1,260,834	989,073
負債の部		
流動負債		
買掛金	134,973	65,057
短期借入金	96,405	61,679
受注損失引当金	-	2,300
その他	54,777	94,055
流動負債合計	286,155	223,092
固定負債		
長期借入金	200,206	212,785
資産除去債務	12,758	14,858
その他	3,880	4,683
固定負債合計	216,844	232,326
負債合計	503,000	455,419
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,205,123	1,205,123
資本剰余金	1,195,798	1,195,798
利益剰余金	△1,643,864	△1,865,995
自己株式	△1,299	△1,360
株主資本合計	755,758	533,566
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,075	88
その他の包括利益累計額合計	2,075	88
純資産合計	757,834	533,654
負債純資産合計	1,260,834	989,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	1,052,047	609,439
売上原価	661,957	535,021
売上総利益	390,090	74,418
販売費及び一般管理費	326,653	319,186
営業利益又は営業損失(△)	63,436	△244,768
営業外収益		
受取利息	818	996
為替差益	8,933	33,441
助成金収入	2,473	-
その他	72	776
営業外収益合計	12,297	35,215
営業外費用		
支払利息	2,064	10,662
その他	78	24
営業外費用合計	2,143	10,686
経常利益又は経常損失(△)	73,590	△220,240
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	73,590	△220,240
法人税、住民税及び事業税	15,596	190
法人税等調整額	-	1,700
法人税等合計	15,596	1,890
四半期純利益又は四半期純損失(△)	57,994	△222,130
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	57,994	△222,130

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	57,994	△222,130
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△159	△1,987
その他の包括利益合計	△159	△1,987
四半期包括利益	57,834	△224,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,834	△224,118

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	73,590	△220,240
減価償却費	8,963	15,901
支払利息	2,064	10,662
売上債権の増減額(△は増加)	475,522	319,011
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,242	△67,156
仕入債務の増減額(△は減少)	△111,259	△69,915
その他	△33,702	47,900
小計	407,936	36,163
利息及び配当金の受取額	818	996
利息の支払額	△1,813	△10,696
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△91,926	42,902
営業活動によるキャッシュ・フロー	315,015	69,366
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,274	△25,742
無形固定資産の取得による支出	-	△770
敷金及び保証金の差入による支出	△18,142	△2,786
その他	-	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,417	△29,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△36,430	△15,600
長期借入れによる収入	-	20,000
長期借入金の返済による支出	△22,131	△26,547
その他	-	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,561	△22,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,309	△6,014
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	219,728	11,802
現金及び現金同等物の期首残高	811,488	588,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,031,216	600,663

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング &ソリューション 事業	サービス事業	ECソリューション事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	268,784	721,964	61,299	1,052,047	—	1,052,047
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	268,784	721,964	61,299	1,052,047	—	1,052,047
セグメント利益 又は損失(△)	△44,900	256,193	△11,835	199,457	△136,021	63,436

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング &ソリューション 事業	サービス事業	ECソリューション事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	464,831	83,385	61,223	609,439	—	609,439
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	464,831	83,385	61,223	609,439	—	609,439
セグメント利益 又は損失(△)	60,468	△169,187	2,646	△106,072	△138,695	△244,768

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。